

(研究機関の名称：広島市立広島市民病院)

現在、当院麻酔科/集中治療部で実施している研究へご協力をお願い

1. 研究課題名

心臓血管外科手術におけるケタミン使用が術後疼痛に与える影響：後ろ向き研究

2. 対象となる方

2006年1月～2019年10月1日に当院心臓血管外科手術を受けられた患者さん

3. 研究の目的

ケタミンは、周術期において鎮静・鎮痛作用を持つ麻酔薬として古くから使用されている薬です。幻覚などの精神症状をきたす副作用などから使用されることが限定されておりましたが、近年、ケタミンの投与量を従来よりも少なく使用することで副作用を増やすことなく術後の痛みを減らす可能性があることがわかってきました。しかし、どのような手術で使用すればよいかは現在はっきりとわかっておりません。心臓血管外科手術において使用することで術後の痛みを減らす作用があるのか解明することを目的としています。

4. 研究期間

2019年11月（倫理審査委員会承認後）～2019年11月30日（予定）

5. 研究に使用する情報の種類

診療情報等：診断名、術式、年齢、性別、既往歴、身長、体重、術前内服薬、術中使用薬剤、手術時間、出血量、水分バランス、体温、術後合併症（せん妄・幻覚等の精神症状）、術後疼痛の発生状況等

6. 研究組織

当院のみでの研究になります。

7. 研究責任者

広島市立広島市民病院麻酔科 医員 松本 森作

8. お問い合わせ先

この研究は、広島市立広島市民病院倫理審査委員会の承認を得て実施しています。
この研究に使用する情報は匿名化処理を行い、患者さんを特定できないようにしたう

えで使用します。

また、患者さんを特定できないようにしたうえで、学会や論文で発表する予定です。

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報をこの研究に使用されることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒730-8518 広島市中区基町7番33号

電話 (082) 221-2291 (代表)

広島市立広島市民病院麻酔科 松本 森作